

平成26年度

(平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日)

事業報告書

社会福祉法人 北見市社会福祉協議会

平成 26 年度 事業 報告

はじめに

平成26年度は、第2期地域福祉実践計画に基づく諸事業の着実な実施に努めたほか、新規事業として成年後見支援センター及び自立支援センター事業を受託し、高齢者や障がい者の権利擁護事業とともに、生活困窮者の自立支援の取り組みを推進しました。この新規事業の受託に当たっては、本所に生活支援課を新設し、社会福祉士など必要な職員配置を行いました。

リフト付き車両による重度身体障害者移送サービス事業については、これまでボランティアであった運転手を臨時職員とするなど、より安全・安心な実施体制を確保しました。

厳しい経営が続いている介護保険事業については、サービス提供体制及び職員配置等の見直しを行うとともに、介護保険事業経営改善検討委員会を設置し、介護保険法の改正を見据えた抜本的な経営の見直しに着手しました。

人口や町内会加入世帯数の減少に伴い、会員や賛助会費の確保が課題となっている中、予算額には届きませんでした。個人会費が2年連続で前年度実績額を上回ったほか、町内会会費では北見自治区において件数、金額とも前年度実績額を上回ることができました。会員及び賛助会費は法人活動の基盤であり、改めてご支援、ご協力いただいた皆様方に感謝申し上げます。

平成27年3月3日、北見市社協は合併後10年目に入りましたが、法人経営の健全化と地域福祉のさらなる充実・強化に努め、「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」の実現に向け、引き続き役職員一体となった取り組みを進めてまいります。

平成26年度事業報告

I. 地域福祉活動の推進

1. 高齢者福祉事業

在宅の単身高齢者の閉じこもり防止や孤立感の解消、生きがいつくりの啓発、同世代による助け合い活動や見守り支援など高齢者福祉施策を推進しました。しかし、一部の事業にあつては参加者の固定化や減少などの課題も見られることから、第3期地域福祉実践計画策定に合わせ改善策を検討してまいります。

(1) 老人クラブ福祉活動への支援（本所）

No.	高齢者団体名	活動内容
1	双葉高齢者クラブ	長寿を祝う会・地域高齢者との親睦
2	中ノ島寿クラブ	福祉施設奉仕活動・地域高齢者との親睦
3	北光老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・共同募金協力他
4	幸野付牛クラブ	福祉施設奉仕活動・共同募金協力他
5	中央地区シルバークラブ	福祉施設奉仕活動・地域高齢者との親睦
6	もみじ橋老人クラブ	長寿を祝う会・福祉施設奉仕活動・共同募金協力
7	美里老人クラブ	福祉施設奉仕活動・地域防犯活動・異世代交流事業他
8	小泉老人クラブ	長寿を祝う会・地域清掃活動他
9	桜町老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
10	北進高齢者クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
11	相内ときわ老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・共同募金協力他
12	光西さわやかクラブ	異世代交流事業・地域高齢者との親睦・地域高齢者訪問活動

助成金額：10,000円（12団体）

対象条件：地域における福祉活動を実施する老人クラブ

(2) 高齢者団体主催事業への援助・協力（本所）

①北見市若がえり友の会（単身高齢者当事者組織）への支援

1. 例会（趣味・スポーツの時間）の実施

実施回数：40回 於：総合福祉会館 延参加者：約400人

2. 交流会の実施

実施回数：4回 於：弟子屈町他 延参加者：184人

(3) 一人暮らし高齢者に対する安否確認・相談援助（端野・常呂支所）

区分	事業名	対象者	安否確認間隔	延訪問回数	電話確認回数
端野	声かけ訪問事業	48人	毎月	312回	241回
常呂	安心訪問事業	122人	年4回	481回	—
	安心声かけ電話サービス	10人	週3回	—	534回

(4) 愛の訪問事業（端野支所）

訪問日：対象者の誕生日前後 於：端野自治区内 対象者：68人

訪問者：赤十字奉仕団員、職員

(5) 一人暮らし高齢者に対する日帰り交流事業（端野・常呂支所）

区分	事業名	場所	回数	延参加者
端野	ふれあいバス旅行	北海道立北方民族博物館他	1回	27人
常呂	おでかけ食事会	山の水族館他	2回	24人

(6) ふれあい郵便事業（端野・常呂支所）

区分	内容	回数	対象者	備考
端野	社協事業等の案内、年賀状送付	10回	76人	
常呂	誕生日カード、年賀状送付	2回	269人	作成：小学生・高校生他

(7) ふれあい交流事業（端野・常呂・留辺蘂支所）

①ふれあい食事会

区分	場所	回数	延参加者
端野	端野町公民館	2回	56人
常呂	老人いこいの家他	4回	126人

②いきいきふれあいの集い（留辺蘂支所）

No.	運営委員会	場所	回数	延参加者
1	留辺蘂町中央公民館運営委員会	留辺蘂町公民館等	5回	391人
2	留辺蘂町民会館運営委員会	留辺蘂町民会館等	5回	599人
3	温根湯温泉福祉センター運営委員会	温根湯温泉福祉センター等	5回	417人
4	瑞穂地区農村環境改善センター運営委員会	瑞穂地区農村環境改善センター等	3回	93人
5	大和ノーマルセンター運営委員会	大和ノーマルセンター等	4回	130人
6	全体運営委員会会議	はあとふるプラザ	1回	18人

※必要に応じて各地区の運営委員会、メニュー会議等を実施

③ふれあいクリスマス会（常呂支所）

時：平成26年12月19日 於：老人いこいの家 延参加者：24人

(8) 介護用品給付事業（常呂支所）

対象者：17人 延利用者数：127人 内容：おむつ・尿取パット等

(9) 敬老祝品事業（留辺蘂支所）

時：平成26年9月14日 於：温根湯温泉スポーツセンター

贈呈数：米寿64人・白寿2人

※留辺蘂自治区「長寿を祝う会」の席上にて贈呈

2. 障がい者福祉事業

障がい者への理解を広げ市民との交流を促進するため、障がい者団体等と連携し、ふれあい広場を開催したほか、障がい者の生きがいつくりや社会参加促進事業等を推進しました。

(1) 自立を果たし、他の模範となる障がい者の表彰

時：平成26年8月24日 於：サンドーム北見（北見市ふれあい広場席上）

被表彰者：2人

(2) 「ふれあい広場」の開催（本所・端野・留辺薬支所）

区分	内容
本所	第32回北見市ふれあい広場 時：平成26年8月23日～24日 於：サンドーム北見 来場者：5,830人 参加団体：障がい者団体・関係団体25団体 実行委員会 実施回数：2回 於：総合福祉会館 参加者：69人
端野	ふれあい広場たんの「語らいの広場」折り梅上映 時：平成27年3月29日 於：端野町公民館 来場者：21人
留辺薬	①ふれあい広場るべしべ「秋まつりへのチャリティーバザー参画」 時：平成26年9月19日 於：留辺薬町中央公園（るべしべ秋まつり会場） 参加団体：4団体 ②第25回ふれあい広場るべしべ「芸能交流会等」 時：平成26年12月6日 於：留辺薬町公民館 来場者：590人 出店（展）団体：5団体・1個人 出演団体：27団体 実行委員会 実施回数：1回 於：はあとふるプラザ 参加者：13人

(3) 障がい者団体主催事業への援助・協力：随時

(4) 障がい児童のいる世帯支援事業（常呂支所）

対象世帯：2世帯 対象者：6人 内容：支援品の配布

(5) 障がい者ネットワーク「常呂ささえてネット」交流会（常呂支所）

時：平成27年3月8日 於：老人いこいの家 参加者：30人

(6) ワークサポート事業（常呂支所）

対象者：3人 実施回数：47回 於：老人いこいの家 延参加者：86人
内容：牛乳パックリサイクル作業、年賀状作成、廃油石鹸袋詰

3. 児童・青少年福祉事業

次代を担う児童への支援活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

(1) 児童支援団体への援助・協力：随時

(2) 子ども会共済掛金への助成（本所）

4. ひとり親家庭福祉事業

ひとり親家庭に対する活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

(1) 母子会主催「母子・寡婦ふれあい広場」事業への助成（本所）

(2) 児童のいるひとり親世帯支援事業（常呂支所）

対象世帯：10世帯 対象者：17人 内容：支援品の配布

5. 小地域ネットワーク事業

北見市、北見市民生委員児童委員協議会、北見市自治会連絡協議会と連携し、町内会や小地域における福祉活動や住民同士の支え合い活動を支援するなど、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進に努めました。

(1) 地域福祉活動合同推進本部の運営（本所）

①地域福祉活動合同推進本部会議

時：平成 26 年 8 月 11 日 於：総合福祉会館

参加者：民児協 1 人、アドバイザー 3 人、市 1 人、事務局 6 人

②地域福祉活動研修会

時：平成 26 年 10 月 12 日 於：北見市民会館 参加者：130 人

講師：北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科 教授 杉岡 直人 氏

講演：「介護保険制度の改正と地域福祉活動のあり方」

内容：介護保険の改正において、要支援者の訪問介護などのサービスは、民間企業、ボランティア、地域の多様な担い手を活用し、さらには高齢者自らが支援者となることが求められ、住民同士の支え合いが注目される中で、個人や団体としての役割について考える。

③地域福祉活動推進アドバイザーの設置

1. 委嘱人数：4 人

2. 小地域福祉（しあわせ）活動推進アドバイザー連絡会議

時：平成 27 年 3 月 25 日 於：総合福祉会館

参加者：アドバイザー 1 人、事務局 3 人

(2) 町内会（自治会）福祉活動の推進

①いきいきふれあいサロン事業（本所・端野・留辺蘂支所）

No.	サロン団体名	福祉に関する活動内容
1	高栄西町末広マージャンクラブサロン	健康・介護予防講座
2	無加川南町内会	ふまネット運動、料理教室
3	川東新和町内いきいきサロン	介護予防講座、子育てサロン
4	旭 3 区お茶会	ふまネット運動、健康・介護予防講座
5	サロンふれあい	健康等の講座
6	とむての森地域コミュニティサロンしゅんこう	医療・健康等の講座
7	お楽しみ会	ふまねっと運動、介護予防講座
8	清見町ふれあいサロン	健康・介護予防講座
9	さくらの会	福祉・介護予防講座
10	はつごころ	健康・介護予防講座
11	このゆびとまれ	読み聞かせ、福祉の講座
12	ストレッチ 2 3	健康・介護予防講座
13	温根湯はつらつサークル	健康・介護予防講座
14	エーデルワイス地域食堂きたほっと	介護・介護予防の相談
15	茶房あいの里	健康・介護予防講座
16	とむての森地域ふれあいサロンこうえん	医療・健康等の講座
17	ワンツートゥーサークル	健康・福祉・介護予防講座
18	いきいき地域サロン咲顔の会	健康・福祉・災害対策等の講座
19	旭北お茶のみ会	健康・介護予防講座
20	サロン地産	健康・介護予防講座
21	サロン青空	介護予防等講座

22	元気会	福祉・介護予防講座
----	-----	-----------

助成金額：30,000円（18団体）、28,500円（1団体）、18,000円（2団体）、
15,000円（1団体）

対象条件：地域に居住する「高齢者」「障がい者」「子育て世帯」などの各種別参加者を
対象にサロン活動を実施する団体

②「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」助成事業

件数：2件

③町内会福祉活動助成事業（本所・端野・留辺蘂支所）

1. 本所・留辺蘂支所

No.	町内会名	活 動 内 容	年度
1	高栄かしわ町内会	健康づくりと介護予防学習会	22
2	栄町2自治会	一人暮らし高齢者との交流事業	22
3	川東新和町内会	高齢者への声かけ訪問・除雪活動、児童見守り活動	23
4	三楽町中央町内会	高齢者への福祉調査活動・異世代間交流	23
5	北斗町3丁目北友会	高齢者への除雪支援	23
6	元町自治会	高齢者と障がい者への支援活動・異世代間交流	24
7	三輪474町内会	高齢者への声かけ訪問・除雪活動	26
8	緑町緑友町内会	高齢者への除雪支援	26
9	緑ヶ丘みよい町内会	高齢者との交流事業	26

助成金額：1実践地区20,000円（ただし5年間）

対象条件：北海道町内会連合会の助成事業を受けた後、翌年度も引続き福祉活動を実践
する町内会

2. 端野支所

No.	町内会名	活 動 内 容
1	二区自治連合会	高齢者世帯対象の食事会、バス旅行等のサロン活動
2	三区自治連合会	安心カードの取り組み等
3	川向自治連合会	高齢者世帯等の除雪活動
4	協和自治連合会	高齢者世帯等の除雪活動

助成金額：30,000円（2団体）、15,000円（2団体）

対象条件：地域に居住する「要支援者」に対する福祉活動を行う自治連合会

④町内会（自治会）対象の研修会

1. いきいきふれあいサロン実践者交流会（本所・端野・留辺蘂支所）

時：平成27年3月23日 於：総合福祉会館 参加者：28人（12団体）

内容：現に実践する者同士が一堂に会し、情報交換や研修を行い、今後の活動の一助
としてもらう事を目的に実施。

2. あったかサポーター養成研修の共催

時：平成26年11月27日 於：総合福祉会館 参加者：60人

内容：地域ふれあいサロンに取り組んでいる方のフォローアップ及びスキルアップ、
また、今後地域でサロン活動に取り組んでいただける実践者の育成を行うこと
を目的に実施。

3. 小地域ネットワーク研修会の実施（留辺蘂町自治会協議会との共催事業）
 時：平成 27 年 3 月 10 日 於：温根湯温泉福祉センター 参加者：20 人
 講師：ふまネットやろう会 サポーター・インストラクター（5 人）
 ※留辺蘂・温根湯温泉地区地域包括支援センターも協力
4. 町内会（自治会）等が行う研修会等への参加（留辺蘂支所）
 - ア. 北見市留辺蘂町自治会協議会総会への参加
 時：平成 26 年 4 月 22 日 於：留辺蘂町公民館 参加者：1 人
 - イ. R ネットワーク連携会議及び専門部会への参加
 実施回数：6 回 於：留辺蘂総合支所 延参加人数：6 人
 - ウ. 北見市留辺蘂町自治会協議会との福祉基金打ち合せ
 時：平成 26 年 10 月 20 日 於：はあとふるプラザ 参加者：2 人
- ⑤町内会（自治会）への福祉活動の情報提供及び支援：随時

6. 子育て支援事業

子育て世帯に対して、日常生活における育児環境の向上を目的とした支援を推進しました。

(1) 子育てサポート事業の実施（常呂支所）

①臨時的託児サービス「スキップ」事業

実施回数：10 回 於：老人いこいの家 延利用者数：10 人

②木のおもちゃ・ベビー用品整備・貸出事業

貸出件数：29 件（ベビー用品：29 件）

貸出物品：ベビースケール、ベビーバス、チャイルドシート、ベビーサークル等

7. 結婚相談事業

結婚を希望する方に対して登録を促進し、きめ細かな出会いの場の提供を行いました。

(1) 結婚相談事業の推進

①北見市結婚相談員連絡会議の開催

実施回数：11 回 於：総合福祉会館 延出席者：69 人

②登録者の状況：181 人（男性 111 人・女性 70 人）

③成立数：4 組

8. 地域援助事業

端野自治区と留辺蘂自治区において、自治区住民への弔意を表す地域援護事業に取り組みました。

(1) 会員弔意事業（端野・留辺蘂支所）

区分	内容	件数・金額
端野	弔意品（ロウソクセット）	36 件
留辺蘂	供花料	99 件・495,000 円

9. 共同募金助成事業

市民から寄せられた善意の歳末たすけあい義援金により、低所得世帯に対して年末年始の生活の一助を目的とした見舞金の贈呈や、福祉団体等が行う歳末事業に助成しました。

(1) 歳末たすけあい見舞金の贈呈

①要支援世帯への歳末たすけあい見舞金の贈呈 (単位：件)

区 分	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	合 計
本 所	102	22	13	6	2	145
端 野	13	1	0	0	0	14
常 呂	4	2	1	0	0	7
留辺蘂	16	6	9	1	0	32
合 計	135	31	23	7	2	198

※贈呈総額 2,284,000 円

(2) 福祉団体等への歳末事業助成金の贈呈 (本所・常呂・留辺蘂支所)

区 分	福祉団体歳末事業		歳末地域福祉活動事業	
	助成数	助成金額	助成数	助成金額
本 所	11 団体	319,664 円	—	—
常 呂	—	—	2 事業	110,000 円
留辺蘂	—	—	3 事業	490,000 円
合 計	11 団体	319,664 円	5 事業	600,000 円
前年度実績	10 団体	320,000 円	7 事業	797,000 円

※助成総額 919,664 円

10. 福祉ショップ事業

福祉施設・作業所製品の販売を通して障がい者福祉への理解を広げました。

(1) みんなのふれあい福祉ショップ『テルベ』の運営 (本所)

①『テルベ』関係者連絡会議

時：平成26年5月26日 於：総合福祉会館 参加者：12人

②売上実績

(単位：円・品)

施 設 名	売上金額	売上点数	備 考
川 東 の 里	401,838	1,878	
工 房 と み さ と	1,180,650	2,801	
る べ し べ 光 星 舎	158,085	716	
る べ し べ や よ い 苑	100,750	208	
向 陽 園	478,310	410	
い き い き 陶 芸 会	644,830	1,032	
サンライズヨピト	128,640	391	
さ わ や か	546,300	2,509	
ベーカリーカフェローフ	192,460	657	生産フェア等のみ出店
パ レ フ ラ ン セ	91,820	708	生産フェア等のみ出店

p o c o a p o c o	48,000	358	生産フェア等のみ出店
合 計	3,971,683	11,668	
前年度実績	4,200,960	12,475	

※1日平均売上 10,881円 (32品)

③施設見学会

時：平成26年9月10日 於：工房とみさと（北見市）・いきいき陶芸会（紋別市）

参加者：パート職員4人・事務局2人

④インターンシップ（企業実習）の受入れ

1. 受入学校：商科高等専修学校 受入人数：2人

時：平成26年6月23日～6月27日、10月20日～10月24日

⑤催事の開催・参加

1. 第32回北見市ふれあい広場

時：平成26年8月23日～8月24日 於：サンドーム北見

2. 北見市健康まつり

時：平成26年10月5日 於：北見市民会館

3. 20周年記念セール

時：平成26年10月25日～10月26日 於：イトーヨーカドー北見店

4. 生産フェア

時：平成27年2月21日～2月22日 於：イトーヨーカドー北見店

11. ボランティア事業

北見市ボランティア市民活動センター組織の強化を目指し、金銭・物品寄付の増強や個人・団体ボランティアの増員による底辺の拡大、若年者への福祉教育や広く市民に対する啓発事業に努めました。

(1) 北見市ボランティア市民活動センターの運営

寄付金は社協事業推進にかかせない貴重な自主財源であり、市民に対して事業内容を積極的に周知しながら、社協への理解を深めていただき寄付の増強に努めました。また、ボランティアの需給調整においては、様々なニーズに対応できるよう運営体制の強化を図りました。

①金銭預託状況

(単位：件・円)

区 分	本 所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	預託金額	件数	預託金額	件数	預託金額	件数	預託金額
実 績 数	58	4,319,972	39	971,800	15	864,425	38	890,570
前年度実績	73	6,078,985	48	1,282,408	24	1,094,146	37	1,149,963

※平成26年度実績計 149件 7,046,767円 前年度実績計 182件 9,605,502円

②物品預託状況

寄 付 先	件 数	品 数	内 容
社会福祉協議会へ	34件	41品	タオル・雑巾・書き損じ葉書・毛布など
各福祉施設団体へ	96件	174品	紙おむつ・タオル・雑巾・洗剤・布団など

③ボランティア派遣需給調整実績

区 分	受付件数	調整回数	派遣回数	派遣人数	派遣時間	利用者数
在宅ボランティア	377 回	2,375 回	876 回	1,345 人	1,673 時間	887 人
団体ボランティア	358 回	2,319 回	1,340 回	3,052 人	8,234 時間	113,596 人
合 計	735 回	4,694 回	2,216 回	4,397 人	9,907 時間	114,483 人
前年度実績	3,715 回	8,075 回	2,804 回	8,232 人	12,552 時間	125,196 人

④ボランティアアシスタントの業務の推進（本所）

1. アシスタント会議の開催

回数：12 回 於：総合福祉会館 延参加者数：106 人

⑤ボランティアアドバイザーの業務の推進（本所）

1. アドバイザー会議の開催

回数：6 回 於：総合福祉会館 延参加者数：77 人

⑥ボランティア市民活動センター運営委員会の開催

回数：2 回 於：総合福祉会館 延参加者数：32 人

⑦「ボランティア連絡協議会たんの」の運営（端野支所）

1. 個人登録ボランティアを含めた各ボランティア団体との交流

時：平成 27 年 1 月 30 日 於：端野地区在宅介護支援センター 参加者：12 人
内容：「救急講習・AED の使用方法を学びましょう」

2. 端野自治区のボランティア活動の推進：随時

⑧ボラセンところ運営委員会の運営（常呂支所）

1. 運営委員会の開催

回数：2 回 於：総合福祉会館 延参加者数：10 人

2. 加盟ボランティアサークルへの支援：随時

3. ボラセン・ところ交流会の開催

時：平成 27 年 3 月 8 日 於：老人いこいの家 参加者：27 人

(2) ボランティア登録事業の推進

ボランティアの稼働率の向上を目指し、登録数の増加に努めました。より一層、周知を図りながら、登録の増強を図るとともに派遣先の開拓を検討いたします。

①個人・団体・災害ボランティアの登録促進

1. 個人 総登録人数：640 人 新規登録人数：47 人 稼働率：44.06%

2. 団体 総登録団体数：88 団体（団体総人数：4,312 人） 新規登録団体数：6 団体

②登録説明用パンフレットの整備・活用：随時

③ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入促進

1. ボランティア活動保険 個人登録加入者数：125 人 団体登録加入者：1,758 人

2. ボランティア行事用保険 加入件数：131 件

3. 事故報告：22 件（傷害事故 10 件・賠償事故 12 件）

(3) 市民啓発推進事業の実施

様々な事業を通して積極的な啓発やボランティアの底辺拡大を目的とした情報発信を行うとともに、スマイル届け隊の派遣などを通してボランティアへの理解を広げる取り組みを推進しました。

①多様な広報媒体を通じた積極的な情報提供：随時

②ボランティアアドバイザーによるボランティア相談体制の強化（本所）

1. ボランティアサロンの開催

開催月日	内 容	場 所	参加者
平成 26 年 4 月 16 日	介護保険制度について (ミント宅配便)	総合福祉会館	31 人
平成 26 年 5 月 21 日	健康づくりのポイント (ミント宅配便)	総合福祉会館	18 人
平成 26 年 6 月 16 日	高校生が見た被災地の今 (北見藤女子高校)	総合福祉会館	20 人
平成 26 年 7 月 14 日	川東の里緋牛内事業所見学	川東の里 緋牛内事業所	17 人
平成 26 年 8 月 7 日	誰でも楽しくできるレクリエーション (レクリエーション協会)	総合福祉会館	15 人
平成 26 年 9 月 26 日	防災意識を高めるために (ミント宅配便)	総合福祉会館	16 人
平成 26 年 10 月 14 日	ふれあい健康塾施設見学	ふれあい健康塾	14 人
平成 26 年 11 月 20 日	食育研修	総合福祉会館	20 人
平成 26 年 12 月 13 日	留学生と国際交流	北見工業大学	39 人
平成 27 年 3 月 16 日	ふまねっと	総合福祉会館	66 人

③各種啓蒙チラシ及び文集の作成と収集・配布：随時

④福祉作文・詩コンクールの実施

1. 応募状況 応募数：作文 231 作品・詩 2 作品

2. 審査会 時：平成 26 年 8 月 18 日 於：総合福祉会館

3. 表彰式 時：平成 26 年 8 月 24 日 於：サンドーム北見（北見市ふれあい広場席上）

4. 表彰作品 表彰数：作文 21 作品・詩 2 作品

⑤ぺったんこフェスタの開催（常呂支所）

時：平成 26 年 10 月 18 日 於：ネイパル北見 参加者：23 人

⑥スマイル届け隊（出張講座・披露）の推進

内 容	福祉講話	体験学習	音楽披露	舞踊披露	手品披露	合 計
件 数	6 件	8 件	19 件	29 件	19 件	81 件

⑦情報紙の発行

区 分	内 容	発行回数	対 象
本 所	個人登録ボランティア情報紙 「散歩道」	12 回 (第 311 号～第 322 号)	個人ボランティア 640 人
	ボランティア市民活動センター 情報誌「スマイル」	4 回 (第 9 号～第 12 号)	45,000 世帯
	ボランティア市民活動センター だより	1 回 (第 11 号)	団体ボランティア 88 団体

	ボランティアアドバイザー情報紙	12回 (第9号～第20号)	個人ボランティア 640人
	視覚障がい者情報紙「まど」	6回 (第150号～第155号)	68人
端野	端野自治区情報紙 「ボランティア情報紙たんの」	4回 (第4号～第7号)	1,850世帯
常呂	常呂自治区情報紙「ぺったんこ」	12回 (第144号～第155号)	1,540世帯
留辺蘂	社協だより地域版と併せた啓蒙活動の実施及び自治区広報への寄稿	4回 (第22号～第25号)	3,250世帯

⑧「まごの手届け隊」活動（常呂支所）

回数	場 所	内 容	人数
2回	独居高齢者宅 63世帯	窓拭き、網戸付け	23人

⑨福祉関連映画上映会の実施（常呂支所）

1. 実写版「機関車先生」上映

時：平成26年11月8日 於：常呂小学校 参加者：55人

⑩ボランティア市民活動センターパンフレットやホームページを利用した情報提供：随時

(4) 災害ボランティアセンターの整備

3ヵ年計画により災害ボランティアセンター資機材整備の取り組みを開始しました。運営マニュアルと資機材を活用しながら、関係機関との協働の取り組みを推進してまいります。

①災害ボランティアセンター運営マニュアルの活用：随時

②災害ボランティアに必要資機材の整備（平成26年度～平成28年度）

平成26年度購入資機材：発電機・一輪車・投光器・テント・スコップ・土のう袋等

③災害ボランティア研修会の開催

1. 東日本大震災復興支援フォーラム「被災地は今！現在の状況とこれまでの支援活動」

講師：日本赤十字北海道看護大学 教授 尾山 とし子 氏

時：平成27年3月29日 於：芸術文化ホール 参加者：55人

④市民及び災害ボランティア活動団体との協働：随時

⑤北見市防災総合訓練への参加

時：平成26年9月5日 於：光西中学校グラウンド 参加者：4人

(5) 養成・研修事業の推進

参加者の要望を反映した様々な講座や研修会の開催により、ボランティアを始めるきっかけづくりやボランティア同士の交流・自己研鑽の機会作りに努めてまいりました。

①各種ボランティア講座・研修会の開催

区 分	事 業 名	回	開催年月日	場 所	参加者
本 所	ボランティアアシスタント 養成講座	I	平成26年5月8日	総合福祉会館	4人
		II	平成26年5月16日	総合福祉会館	5人
	ボランティアコーディネーター 研修会		平成26年5月16日	総合福祉会館	7人

	認知症高齢者支援スタッフ養成講座	I	平成 26 年 5 月 24 日	総合福祉会館	57 人	
		II	平成 26 年 6 月 10 日	総合福祉会館	36 人	
		III	平成 26 年 6 月 16 日	総合福祉会館	35 人	
	ボランティアアドバイザー養成講座	I	平成 26 年 7 月 9 日	総合福祉会館	15 人	
		II	平成 26 年 7 月 25 日	総合福祉会館	15 人	
		III	平成 26 年 8 月 20 日	総合福祉会館	15 人	
	ボランティア教室入門講座	I	平成 26 年 7 月 10 日	総合福祉会館	8 人	
		II	平成 26 年 7 月 22 日	総合福祉会館	12 人	
		III	平成 26 年 7 月 31 日	総合福祉会館	10 人	
	ボランティア教室夜間講座			平成 26 年 7 月 10 日	総合福祉会館	7 人
	ワークキャンプ			平成 26 年 8 月 4 日 ～6 日	川東の里	延 56 人
	北見市ボランティア交流会			平成 26 年 10 月 30 日	市民会館	138 人
	高齢者虐待防止に向けた研修会			平成 26 年 11 月 5 日	総合福祉会館	12 人
ボランティア教室専門講座	I	平成 27 年 3 月 6 日	総合福祉会館	13 人		
	II	平成 27 年 3 月 9 日		13 人		
	III	平成 27 年 3 月 17 日		13 人		
端 野	ボランティア講座		平成 26 年 7 月 24 日	端野町公民館	18 人	
常 呂	ボランティア視察研修会		平成 26 年 6 月 23 日	白滝ジオパーク他	14 人	
	ボランティア講座	I	平成 26 年 7 月 26 日	老人いこいの家	2 人	
		II	平成 26 年 7 月 26 日		11 人	
災害ボランティア講座			平成 26 年 10 月 28 日	常呂総合支所他	31 人	
留辺蘂	ボランティア講座	I	平成 26 年 7 月 25 日	西区住民センター	53 人	
		II	平成 27 年 3 月 6 日	留辺蘂町公民館	14 人	

②各種学習会の開催

区 分	事 業 名	開催年月日	場 所	参加者
本 所	小中学生ボランティア体験学習会	平成 26 年 7 月 30 日	北見老人ホーム	7 人
	車椅子・ガイドヘルプ学習会	平成 26 年 8 月 3 日	総合福祉会館	22 人
	ヤングボランティアフォーラム	平成 27 年 3 月 30 日	川東の里 あさひ45	16 人
端 野	小学生ボランティア体験学習会	平成 26 年 8 月 8 日	端野地区在宅介護支援センター	15 人

③その他、各種研修会・大会への派遣・参加

1. ボランティア愛ランド北海道 in 札幌

時：平成 26 年 11 月 2 日～3 日 於：札幌市 参加者：21 人

(6) 調査・研究事業の実施

ボランティアの必要性に応じた適切な調整や派遣のために、関係機関や団体と連携を図りながら調査・研究事業に取り組みました。

①ボランティア派遣要請世帯に対する実態調査の実施：随時

②ボランティア派遣ニーズ調整会議の開催（本所）

サークルともしび交流事業・フ렌ズショップ「オーレ」・生活自立寮生交流事業
日赤病院内クブクボランティア

③ボランティア参加拡大にかかる企業（労組）・NPO等に関する調査・研究：随時

(7) 福祉教育推進事業

総合学習・体験学習への取り組み拡大に向け、各学校と積極的な連携を図り、福祉教育の推進に努めました。

①児童生徒のボランティア活動普及事業の推進

1. ボランティア指定校

区 分	学校数	学 校 名
小 学 校	7 校	北光小学校、東相内小学校、南小学校、若松小学校、相内小学校、美山小学校、西小学校
小中学校	1 校	瑞穂小中学校
中 学 校	3 校	東相内中学校、南中学校、温根湯中学校
高 校	2 校	工業高校、留辺蘂高校
休 止 中	7 校	北光中学校、小泉小学校、北小学校、小泉中学校、東稜中学校、柏陽高校、北見支援学校
道社協指定	3 校	光西中学校・商科高等専修学校（平成 24 年度～26 年度） 藤女子高校（平成 25 年度～27 年度） 相内中学校（平成 26 年度～28 年度）

2. 実習生の受入れ（本所）

受入学校：北見医師会看護専門学校看護学科 受入数：4 グループ・18 人

受入期間：平成 26 年 5 月 26 日～9 月 19 日

②福祉教育実践モデル校事業の推進

実施校：端野中学校・常呂小学校

③小中高校における総合学習（福祉教育）への支援

実施年月日	場 所	内 容	対象	人数
平成 26 年 4 月 18 日	相内中学校	講話：被災地での体験談	2 年生	17 人
平成 26 年 4 月 28 日	北光小学校	実技：車椅子の操作と利用する方との接し方	6 年生	98 人
平成 26 年 4 月 30 日	相内中学校	実技：高齢者疑似体験	3 年生	12 人
平成 26 年 5 月 13 日	南中学校	講話：ボランティアとは？	1 年生	85 人
平成 26 年 6 月 25 日	北中学校	実技：高齢者疑似体験	1 年生	24 人
平成 26 年 8 月 27 日	相内中学校	実技：アイマスク体験	1 年生	14 人
平成 26 年 8 月 27 日	常呂小学校	実技：アイマスク・車椅子体験	2 年生	22 人
平成 26 年 9 月 17 日	東相内中学校	実技：車椅子体験・高齢者疑似体験	1 年生	54 人
平成 26 年 9 月 25 日	藤女子高校	実技：車椅子体験	1 年生	87 人
平成 26 年 10 月 27 日	北中学校	実技：ガイドヘルプ	3 年生	143 人
平成 26 年 11 月 11 日	常呂小学校	講話：手話講座	2 年生	22 人
平成 26 年 11 月 17 日	光西中学校	講話：福祉について	2 年生	118 人
平成 26 年 11 月 26 日	光西中学校	実技：高齢者疑似体験	2 年生	118 人

平成 27 年 1 月 21 日	常呂小学校	実技：高齢者疑似体験	2 年生	22 人
平成 27 年 2 月 2 日	小泉中学校	講話：ボランティア活動について	1 年生	115 人

④学生ボランティア活動への支援・育成

区 分	団 体 名	内容及び対応
本 所	小中高生ボランティアサークル 「BLUE SPRING」	活動紹介等：随時
	高校生ボランティアサークル「だるま」	派遣調整・体制の支援：随時
	高校生ボランティアサークル「ホーチブ会」	派遣調整・体制の支援：随時
端 野	北見商業高校ボランティア同好会ひまわり	派遣調整：随時
常 呂	常呂高校ボランティア局	活動紹介・派遣調整：随時

(8) 関係団体との連携

関係機関との連携や情報の共有を図り、ボランティア活動の推進に努めました。

- ①北見市福祉の街づくり会議への援助・協力（本所）：随時
- ②企業の社会貢献としてのボランティア活動への援助・協力：随時
- ③視覚障がい者「おしゃべりの集い」に対する支援事業の推進（本所）
 1. 視覚障がい者「おしゃべりの集い」の開催：毎月
- ④各種ボランティア団体との協働

区 分	団 体 名	場 所	内 容	回数	参加者
端 野	スマイルたんの	端野地区在宅介護支援 センターほか	例会・施設見学等	5 回	延 52 人
	ももの会	端野地区在宅介護支援 センターほか	例会等	2 回	延 13 人
留辺蘂	すみれ会	(協)留辺蘂商業振興会ほか	総会・例会	2 回	延 50 人

(9) オホーツク管内ボランティア活動の推進

オホーツク管内の中核的立場として、各種研修や事業への積極的な参加・協力を行いました。

- ①オホーツク圏ボランティア活動推進会議の出席及びボランティアフォーラムへの参加

開催年月日	場 所	内 容	参加者
平成 26 年 8 月 5 日	網走市	オホーツク圏ボランティア活動推進会議	2 人
平成 27 年 3 月 25 日	網走市	オホーツク圏ボランティア活動推進会議	2 人
平成 26 年 11 月 15 日	紋別市	オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム	13 人

- ②他市町村と連携したボランティア研修会及び交流会の開催：随時

1 2. 福祉人材バンク事業の推進（本所）

福祉職や介護職などの求職・求人登録者に対し、広く情報提供や相談対応を行うとともに、福祉現場で求められる人材としての資質向上を目指した様々な研修を行うことにより、福祉職場への理解促進を図ることに努めました。

(1) 啓発・広報事業の実施

- ①報道媒体を利用した求職・求人募集広告の掲載
 1. 経済の伝書鳩へのPR記事掲載：毎月1回 83,913世帯
 2. 福祉人材情報システムの活用：随時

②インターネットによる求人情報の提供：随時

(2) 養成・研修事業の実施

①福祉施設見学会の開催：随時

②福祉マンパワー活用講習会及び福祉職場説明会の共催

開催年月日	場 所	内 容	参加者
平成 26 年 7 月 27 日	総合福祉会館	福祉マンパワー活用講習会「福祉現場見学」	13 人
平成 26 年 10 月 25 日	ホテル黒部	福祉職場説明会「就活セミナー等」	36 人
平成 27 年 2 月 28 日	総合福祉会館	福祉マンパワー活用講習会「介護現場での調理」	18 人

(3) 需給調整事業の実施

①求人・求職の開拓・登録及び就労の促進

1. 求職者 新規：男性 59 人・女性 88 人（学生：女性 6 人）
2. 紹介及び就職人数 紹介者数 30 人 就職者数 20 人
3. 求人数 新規件数 396 件 新規人数 675 人

②求職登録者への情報提供（毎月 1 回）と相談

1. 求人及び求職相談 求人相談件数 531 件・求職相談件数：827 件

(4) 関係機関との連携

①北海道福祉人材センター及び道内各福祉人材バンクとの連携

1. 福祉職場ガイダンスの共催

時：平成 26 年 8 月 19 日 於：札幌市

②ハローワークの連携及び出張相談

1. 求職者に対する福祉職場情報の提供や相談

場 所	回数	人数
ハローワーク北見	12 回	48 人
ハローワーク網走	2 回	3 人

2. 看護・介護フェアにおける福祉職場情報の提供

時：平成 26 年 8 月 8 日 於：北見市民会館

時：平成 26 年 11 月 14 日 於：ハローワーク北見

③各種研修会・連絡会議への参加

内 容	場 所	回数	人数
道内福祉人材センター・バンク連絡会議	札幌市	2 回	2 人

1 3. 要援護高齢者福祉サービス等事業

ひとり暮らしの高齢者や障がい者等に対して、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように様々な在宅福祉サービスを推進しました。

(1) 安否確認事業の実施

①乳酸菌飲料配布による原則週 3 回（月・水・金曜日）の訪問（本所・端野支所）

区 分	内 容
本 所	対象世帯数：838 世帯（新規：105 世帯、廃止：85 世帯） 安否確認回数：105,844 回（月平均：8,820.3 回）

	緊急対応件数：151回（安否確認回数の0.14%） 内訳：取り忘れ87件、入院28件、旅行3件、外出20件、通院6件、 デイサービス4件、その他3件
端野	対象世帯数：39世帯（新規：4世帯、廃止：6世帯） 安否確認回数：5,273回（月平均439.4回） 緊急対応件数：4回（安否確認回数の0.07%） 内訳：入院1件、ショートステイ：1件、外出1件、取り忘れ：1件

②原則週3回（月・水・金曜日）の電話サービスの実施（常呂・留辺薬支所）

区分	内 容
常 呂	対象世帯数：16世帯（新規：4世帯、廃止：5世帯） 安否確認回数：1,536回（月平均128回） 緊急対応件数：16回（安否確認回数の1.04%） 内訳：入院8件、外出4件、電話機故障4件
留辺薬	対象世帯数：0世帯

(2) 介護用具貸与事業の実施（本所） (単位：台)

介護用具名	総 数	貸与中	新規貸与	返 却
介護用ベッド	61	28	4	5
車 椅 子	62	40	6	6
エアマット	10	2	0	1

(3) 緊急通報システム設置事業の実施 (単位：人)

区 分	設置数	新 規	廃 止	待 機
本 所	1,049	131	147	0
端 野	48	6	5	0
常 呂	26	2	5	0
留辺薬	49	4	14	0
合 計	1,172	143	171	0

(4) 除雪サービス事業の実施 (単位：世帯・回数)

区 分	利用世帯数	出動回数	事業所数	備 考
本 所	858	6,676	11	
端 野	26	168	1	
常 呂	49	683	6	5町内会含む
留辺薬	128	1,801	3	1自治会、1個人含む
合 計	1,061	9,328	21	

(5) 寝具乾燥サービス事業の実施（本所）

登録世帯数：7世帯（実利用世帯：7世帯） 利用品目：140品

(6) 訪問理美容事業の実施 (単位：人)

区 分	総利用数	在 宅	GH等	新 規	廃 止
本 所	332	96	238	18	30
常 呂	31	3	28	2	2

合 計	363	99	266	20	32
-----	-----	----	-----	----	----

(7) ひとり暮らし高齢者世帯等除雪地域活動支援・普及事業（除雪機貸与）の実施

区 分	町内会数	対象世帯数	延運転日数	総除雪回数
本 所	31 町内会	354 世帯	581 日	7,413 回
留辺蘂	1 町内会	13 世帯	18 日	226 回
合 計	32 町内会	367 世帯	599 日	7,639 回

1 4. 重度身体障がい者等移送サービス事業（本所・常呂支所）

車椅子などを利用する重度障がい者等に対する外出時の送迎支援を行いました。

(1) リフト付きバス送迎サービス事業の推進

区 分	運行日数	利用回数	利用者数
本 所	177 日	793 回	2,904 人
常 呂	151 日	242 回	242 人

①リフト付きバス運転手と介助者のための救急講座（本所）

時：平成 26 年 7 月 29 日 於：総合福祉会館 参加者：12 人

②移送サービス研修会（常呂）

時：平成 26 年 12 月 15 日 於：老人いこいの家 参加者：5 人

1 5. 常呂自治区通院バス事業（常呂支所）

無医地区住民等に対し、医療機関等への通院時における移動支援を行いました。

(1) 常呂自治区通院バス事業の実施

延回数：93 回（毎週月・木曜日実施） 延利用者：2,021 人

1 6. その他の事業

様々な分野で活動する福祉団体等への支援や、研修・講演会への参画や社協だよりの発行により、本会の周知を積極的に行いました。また、第 3 期地域福祉実践計画の策定に向けて評価・検討を進めてまいりました。

(1) 広報活動の実施

①社協だよりの発行

区 分	発行回数	備 考
本 所	4 回	第 34 号 (5 月号)・第 35 号 (7 月号) 第 36 号 (10 月号)・第 37 号 (2 月号) (全市版)
端 野	4 回	第 27 号 (8 月号)・第 28 号 (12 月号)・第 29 号 (2 月号)・第 30 号 (3 月号) (地域版)
常 呂	12 回	第 144 号 (4 月号)～第 155 号 (3 月号) (地域版)
留辺蘂	4 回	第 22 号 (5 月号)・第 23 号 (7 月号)・第 24 号 (9 月号)・第 25 号 (12 月号) (地域版兼ボランティア情報紙)

②ホームページの運営：随時更新

③社協活動紹介パンフレットの活用：随時

④自治連発行の広報「じちれん」への掲載（本所）

寄稿回数：3回 第114号（6月号）・第115号（10月号）・第116号（1月号）

⑤必要に応じた北見市広報への寄稿対応（留辺薬支所）

1. 寄稿回数：12回 内容：寄付者の掲載、社協事業周知、共募運動等

(2) 自主財源造成事業（本所・常呂支所）

①「ふれあいの夕べ」の実施（本所）

時：平成26年6月27日 於：経済センター

決算：収入3,868,523円 支出1,749,633円 純収益2,118,890円

（券販売@2,000×1,921枚、協賛金他26,523円）

②「ふれあいパーティー」の実施（常呂支所）

時：平成26年7月25日 於：多目的研修センター

決算：収入:533,951円 支出:369,426円 純利益:164,525円

（券販売:@1,500×290枚、食料販売他98,940円、利息11円）

(3) 共同募金事業への協力：随時

(4) 福祉団体実施事業に対する援助協力

区分	福祉団体名	団体数
本所	北見市心身障害者(児)団体連合会・北見市福祉の街づくり会議・北見ろうあ福祉協会・北見視力障害者福祉協会・北見市手をつなぐ育成会・北見市リハビリ友の会・北見精神障害者連絡会・北見市老人クラブ連合会北見支部・北見市若がり友の会・きたみ地域子ども会育成連絡協議会・北見市おもちゃライブラリーの会・北見市女性保護の会・北見手話の会・北見市点訳赤十字奉仕団・北見市朗読赤十字奉仕団・北見市青年ボランティア連盟・北見BBS会・V14会「かでる」・クリエイティブワーク・夢現の会・NPO法人とむての森・NPO法人こぼと・北見市認知症の人と家族の会	23
端野	北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・端野町母子会・北見市老人クラブ連合会端野支部・たんの子ども会育成連絡協議会	5
常呂	北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部・常呂身体障害者同好会	3
留辺薬	留辺薬町母子寡婦会・留辺薬ボランティアすみれ会・るべしべ子ども会育成会連絡協議会	3

(5) 福祉団体事務への協力

区分	福祉団体名	団体数
本所	北見市共同募金委員会・北見市共同募金委員会北見地区委員会	2
端野	北見市共同募金委員会端野地区委員会・北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・端野町母子会・北見市老人クラブ連合会端野支部	5
常呂	北見市共同募金委員会常呂地区委員会・北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部	3
留辺薬	北見市共同募金委員会留辺薬地区委員会・北見市遺族会留辺薬支部・北	4

	見市老人クラブ連合会留辺薬支部・北見地区保護司会留辺薬分区	
--	-------------------------------	--

(6) 北見市自治会連絡協議会活動への援助・協力（本所）

(7) 備品貸出事業

区 分	貸 出 備 品 等	貸出件数
本 所	車椅子、レスキューキッチン、行軍用テント、プロジェクター、高齢者疑似体験セット、視聴覚教材（ビデオ・DVD・図書）等	115 件
常 呂	電動ベッド、車椅子、浴槽台、バスボード、歩行器等	14 件
留辺薬	車椅子	21 件

※介護用具については介護保険非該当者の方に貸出

(8) 各種大会・研修会などへの参加

①第4期北見市障がい者福祉計画策定部会

実施回数：4回 於：パラボ 延出席者4人

②西部・相内地区地域包括支援センター地域ケア会議

実施回数：2回 於：相内地区住民センター他 延出席者5人

③第3期北見市地域福祉計画策定委員会

実施回数：4回 於：総合福祉会館 延出席者4人

④福祉のまちづくりを進める市民フォーラム

時：平成26年10月27日 於：総合福祉会館 出席者4人

⑤地域包括ケアシンポジウム

時：平成27年2月28日 於：芸術文化ホール 出席者：1人

(9) 在宅介護者訪問事業（常呂支所）

対象世帯：25世帯 訪問回数：25件

(10) 「みんなの広場」事業（常呂支所）

実施回数：4回 於：老人いこいの家 延参加者：49人

内容：煎茶道、陶芸、クリスマスデコ等

(11) 第3期地域福祉実践計画の策定

①作業部会 実施回数：2回

II. 生活支援事業の推進

1. 相談事業

相談内容により本会で対応できる相談と、専門的知識を要する相談とに整理し、後者の場合は適切な専門機関に繋ぐなど相談者に寄り添った支援を行うことができました。

(1) 心配ごと相談事業の実施

①相談事項別処理状況

(単位：件)

	生 計	年 金	職 業 生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健 康 衛 生	医 療	精 神 衛 生
相談件数	9	3	3	5	6	1	9	1	0	3

	人権法律	財産	事故	児母福祉	教育少年	心身障害	母父福祉	老人福祉	苦情	その他	合計
相談件数	4	3	0	1	0	2	0	1	0	7	58

2. 応急援護資金貸付事業

低所得世帯等に対し緊急時の貸付けを行うことで、その世帯の自立更生に資することができました。前年度より貸付件数・金額ともに減少していますが、安易な貸付を行うのではなく、家計相談などを通じて収支のバランスを見直すなど、適切な相談・助言に努めました。

今後も関係機関と連携を図りながら取り組んでまいります。

(1) 応急援護資金の貸付

① 用途別貸付状況

(単位：件・円)

区 分	本 所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活資金	136	3,230,000	0	0	0	0	4	120,000
療養資金	0	0	1	5,000	0	0	0	0
教育資金	2	62,000	0	0	0	0	0	0
技能習得資金	0	0	0	0	0	0	0	0
冠婚葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	138	3,292,000	1	5,000	0	0	4	120,000
前年度実績	165	4,156,000	0	0	3	88,000	4	113,000

※総計 143件 3,417,000円

② 滞納世帯実態調査：随時実施

3. 生活福祉資金貸付事業

本会が貸付相談・申請窓口となり北海道社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業を実施しました。世帯の経済的自立と生活の安定を図ることに資するよう、適切な資金貸付に努めました。

(1) 生活福祉資金の貸付

① 資金別貸付状況

資 金 名	件数	資 金 名	訪問
総合支援資金	0件	教育支援資金	13件
福祉資金	3件	不動産担保型生活資金	0件

② 滞納世帯実態調査：随時実施

(2) 特別生活資金の受付 件数：0件

4. 自立支援センター事業

平成26年10月よりモデル事業として受託し、自立相談支援に取り組みました。様々な生活課題を抱える方々の悩みや相談をしっかりと受け止め、相談者の思いに寄り添いながら早期に

自立が図れるように支援してまいりました。

引き続き関係機関・団体と連携を密に図りながら、事業推進してまいります。

(1) 生活困窮にかかる総合相談事業

①相談人数

	来 所		電 話		訪 問		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
20代未満	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
20代	2人	1人	1人	0人	0人	0人	3人	1人
30代	3人	2人	1人	1人	0人	0人	4人	3人
40代	3人	3人	1人	4人	1人	0人	5人	7人
50代	5人	7人	4人	2人	0人	0人	9人	9人
60代	8人	7人	3人	7人	1人	0人	12人	14人
70代以上	6人	5人	2人	5人	0人	0人	8人	10人
不 明	2人	1人	6人	17人	0人	0人	8人	18人
合 計	29人	26人	18人	36人	2人	0人	49人	62人

②相談内容（複数回答）

（単位：件）

	仕事		生活		健康		メンタル		人間関係		教育関係		法律関係		その他		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20代未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4	3
30代	3	0	2	3	0	0	2	0	2	0	1	0	1	0	0	0	11	3
40代	3	5	0	2	2	0	0	2	0	3	0	0	2	2	1	2	8	16
50代	6	3	5	4	2	2	0	3	0	3	1	1	2	1	0	2	16	19
60代	6	4	7	3	1	2	0	0	1	2	0	2	4	0	3	5	22	18
70代以上	2	0	2	2	0	0	0	1	3	3	0	2	1	2	4	3	12	13
不 明	2	0	0	2	1	2	0	2	1	6	1	2	2	2	4	7	11	23
合 計	25	12	17	17	6	6	2	8	7	17	3	8	12	8	12	19	84	95

③相談延回数

区 分	来所	電話	訪問	同行	合計
相 談 件 数	100件	172件	17件	6件	295件
関係機関との連絡調整	0件	103件	13件	23件	139件

④他機関との連携：随時

⑤地域住民等に対する啓蒙活動の推進

1. 第9回地域包括支援センター連絡会議

時：平成27年1月20日 於：パラボ 参加者：14人

2. 第2回北部地区ネットワーク会議

時：平成27年2月13日 於：高齢者相談センター北部 参加者：53人

3. 第13 民児協学習会

時：平成 27 年 3 月 13 日 於：端野総合支所 参加者：15 人

4. 生活困窮者自立促進支援事業（生活困窮者支援体制づくり推進事業）生活困窮者自立支援制度地域シンポジウム

時：平成 27 年 3 月 13 日 於：網走市 参加者：66 人

⑥支援調整会議の開催

時：平成 27 年 12 月 19 日 於：パラボ

5. 法人後見事業

本会が成年後見人となる法人後見事業を開始し、2 件受理いたしました。法人後見支援員の登録と活用を図りながら、公平かつ適正な法人後見業務の推進に努めてまいります。

(1) 法人後見業務の受任

①平成 26 年 10 月 21 日 釧路家庭裁判所北見支部に対し上申書提出

②平成 26 年 11 月 25 日 受理決定

③平成 26 年 12 月 11 日 法人後見審判（第 1 号）、平成 26 年 12 月 26 日確定

④平成 26 年 12 月 24 日 法人後見審判（第 2 号）、平成 27 年 1 月 9 日確定

(2) 法人後見支援員の養成と登録活用

①市民後見人養成研修修了者 47 人に対し活動意向調査

法人後見支援員として 23 人登録（内、即活動可能者 14 人）

6. 成年後見支援センター事業

平成 26 年 4 月より北見市から成年後見支援センター事業を受託し、同年 7 月からセンターを本格稼働させました。4 月以降多くの相談が寄せられ、認知症や知的・精神障がい等により判断能力が低下しても、成年後見制度を利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らしたいという市民の想いに応えるため、今後更に職員のスキルアップを図りセンターの円滑な運営に努めてまいります。

(1) 成年後見制度に係る相談実績

(単位：件)

相談者	件数	相談方法	件数	相談内容	件数	障がい等区分	件数
本人・親族	84	来 所	96	法定後見	427	高 齢 者	247
福祉関係機関・団体	417	訪 問	99	任意後見	12	知的障がい者	153
市 役 所	106	電 話	452	日常生活自立支援事業	9	精神障がい者	29
そ の 他	53	そ の 他	13	そ の 他	213	身体障がい者	2
合 計	660	合 計	660	合 計	661	そ の 他	229
※複数相談があるため、合計数が異なります。						合 計	660

①主な相談内容

- ・法定後見制度、任意後見制度について
- ・親族が遠方の為日常的な支援が出来ない
- ・身寄りがいなく、申立人がいない
- ・申立書類の書き方がわからない
- ・入居（入院）の手続き（契約）をする人がいない

(2) 成年後見制度の普及・啓発

①「成年後見制度と日常生活自立支援事業の概要」（スマイル届け隊講師派遣）

時：平成 26 年 6 月 30 日 於：居宅介護支援事業所「もあ」 参加者：15 人

②北見市成年後見支援センター講演会（専門職向け）

時：平成 26 年 7 月 28 日 於：総合福祉会館 参加者：140 人

講師：大阪市立大学大学院 教授 岩間 伸之 氏

大阪弁護士会 弁護士 井上 計雄 氏

③平成 26 年度 オホーツク圏域障がい者福祉基礎講座講師派遣

時：平成 26 年 9 月 9 日 於：芸術文化ホール

④成年後見制度相談窓口対応勉強会

時：平成 27 年 1 月 13 日 於：総合福祉会館 参加者：28 人

講師：釧路家庭裁判所北見支部 主任書記官 村崎 淳一 氏

⑤北見市成年後見支援センター講演会（市民向け）

時：平成 27 年 3 月 17 日 於：芸術文化ホール 参加者：106 人

講師：東京大学 政策ビジョン研究センター 東 啓二 氏

⑥パンフレットの作成・配布（A4版4頁 2,000部）

⑦ホームページの開設

⑧社協だよりによる市民広報（第35号、第37号）

（3）市民後見人の養成と活動支援

①市民後見人養成講座修了者向けフォローアップ講座

	実施年月日	講 義 内 容 ・ 講 師	参加者
第 1 講	平成 26 年 9 月 1 日	・成年後見人として考えること ・グループ討論 ・弁護士 友澤 太郎 氏	26 人
第 2 講	平成 26 年 10 月 29 日	・身上監護における市民後見人の役割 ・グループ討論 ・弁護士 友澤 太郎 氏 ・社会福祉士 島田 剛 氏	19 人
第 3 講	平成 26 年 12 月 9 日	・市民後見人に期待される役割 ・後見人等受任後の実務 ・釧路家庭裁判所北見支部 主任書記官 村崎 淳一 氏 ・弁護士 友澤 太郎 氏	15 人
第 4 講	平成 27 年 3 月 16 日	・法人後見支援員活動報告（法人受任 2 ケース） ・市民後見人の役割 ・東京大学政策ビジョン研究センター 東 啓二 氏・佐々木 佐織 氏	18 人

※会場：総合福祉会館

（4）市長申立に係る手続き支援

①首長申立支援：8 件 ②申立準備件数：6 件

（5）運営委員会・審査検討会の開催

①運営委員会の設置

運営委員選出機関：釧路弁護士会、リーガルサポート釧路支部釧路司法書士会、北海道社会福祉士会オホーツク支部、北見市民生委員児童委員協議会、北見市地域包括支援センター連絡協議会、社会福祉法人北陽会障がい者相談支援センター「びあ」、北見市

②審査検討委員会の設置

審査検討委員：北見市成年後見支援センター運営委員会委員を委嘱
運営委員会終了後に審査検討委員会を開催（毎月）

No.	実施年月日	運営委員会	審査検討委員会
1	平成 26 年 6 月 13 日	第 1 回運営委員会	
2	平成 26 年 7 月 22 日	第 2 回運営委員会	第 1 回審査検討委員会
3	平成 26 年 8 月 26 日	第 3 回運営委員会	第 2 回審査検討委員会
4	平成 26 年 9 月 26 日	第 4 回運営委員会	第 3 回審査検討委員会
5	平成 26 年 10 月 21 日	第 5 回運営委員会	第 4 回審査検討委員会
6	平成 26 年 11 月 27 日	第 6 回運営委員会	第 5 回審査検討委員会
7	平成 26 年 12 月 16 日	第 7 回運営委員会	第 6 回審査検討委員会
8	平成 27 年 1 月 20 日	第 8 回運営委員会	第 7 回審査検討委員会
9	平成 27 年 2 月 17 日	第 9 回運営委員会	第 8 回審査検討委員会
10	平成 27 年 3 月 20 日	第 10 回運営委員会	第 9 回審査検討委員会

※会場：総合福祉会館

(6) 会議・研修などの参加

①居宅介護支援事業所等連絡会議

時：平成 26 年 6 月 18 日 於：端野町公民館 参加者：1 人

②津別町地域づくりフォーラム

時：平成 26 年 10 月 25 日 於：津別町 参加者：1 人

③釧路市市民後見フォーラム

時：平成 26 年 11 月 29 日 於：釧路市 参加者：2 人

④家事関係機関との連絡協議会

時：平成 27 年 1 月 26 日 於：釧路市 参加者：1 人

⑤北海道市民後見養成等推進事業報告会

時：平成 27 年 3 月 12 日 於：札幌市 参加者：1 人

⑥地域支援における成年後見制度研修 ―実践から見えてくる課題―

時：平成 27 年 3 月 19 日 於：札幌市 参加者：1 人

7. 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業を通して、サービス利用者が可能な限り地域で自立した生活を継続できるよう支援いたしました。各関係機関からの問い合わせも増え、今後ますます利用が増えることが見込まれることから、生活支援員の研修を充実させるとともに、サービス利用者が安心して生活できるよう、きめ細かい支援を心掛けてまいります。

(1) 日常生活自立支援事業に係る相談実績

区分	高齢者等	障がい者等	不明・その他	訪問件数	合計
4月	8件	9件	9件	19件	45件
5月	11件	11件	11件	15件	48件
6月	11件	16件	9件	14件	50件
7月	13件	9件	3件	16件	41件
8月	6件	10件	2件	10件	28件
9月	21件	7件	5件	12件	45件
10月	30件	15件	7件	10件	62件
11月	10件	29件	15件	9件	63件
12月	22件	28件	3件	29件	82件
1月	18件	51件	1件	18件	88件
2月	21件	42件	8件	18件	89件
3月	15件	50件	16件	23件	104件
合計	186件	277件	89件	193件	745件

(2) 日常生活自立支援事業の実施

①利用者数：20人（認知症高齢者：9人、精神障がい者：6人、知的障害者：5人）

②年代別

年代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
人数	1人	1人	1人	1人	10人	5人	1人

③支援回数

回数	月2回	月1回	2ヶ月1回	3ヶ月1回
人数	3人	8人	3人	6人

④通帳預り：7人 印鑑預り：2人 貸金庫利用：2人

⑤生活支援員：23人（北見：16人・端野：1人・常呂：3人・留辺蘂：2人・職員：1人）

⑥平成26年度契約者数：4件 平成26年度契約解除者数：1件

(3) 日常生活自立支援事業生活支援員研修会

①網走地区地域福祉生活支援センター生活支援員研修

時：平成26年10月21日 於：網走市 参加者：3人

②日常生活自立支援事業支援員新任研修会

時：平成26年11月26日 於：総合福祉会館 参加者：8人

③日常生活自立支援事業 生活支援員研修

時：平成27年3月5日 於：総合福祉会館 参加者：16人

(4) 日常生活自立支援事業に関する研修

①権利擁護システム構築セミナー

時：平成27年1月9日 於：札幌市 参加者：1人

Ⅲ. 在宅介護事業の推進

1. ホームヘルプサービス事業所（介護保険事業他）

お客様が、安心して在宅生活を送ることができるよう「アセスメント」「モニタリング」を通して、利用者ひとり一人の身体・生活状況に合わせたサービスを提供しました。

経営に関しては、平成27年度の法改正により「近年の経営状況」や「介護報酬の引き下げ」を受け「特定事業所加算の適用」「組織体制の再編」を行いながら、健全経営に向けて事業を進めてまいります。

(1) 指定訪問介護事業及び指定介護予防訪問介護事業

①【北見地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	1,632 人	12,723 回	15,393 時間 00 分
予防給付	732 人	4,142 回	4,963 時間 30 分
合 計	2,364 人	16,865 回	20,356 時間 30 分
前年度実績	1,976 人	20,317 回	24,521 時間 30 分

②【端野地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	156 人	1,631 回	1,916 時間 00 分
予防給付	133 人	876 回	988 時間 15 分
合 計	289 人	2,507 回	2,904 時間 15 分
前年度実績	326 人	3,166 回	3,602 時間 30 分

③【常呂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	156 人	1,594 回	1,723 時間 00 分
予防給付	196 人	1,305 回	1,393 時間 00 分
合 計	352 人	2,899 回	3,116 時間 00 分
前年度実績	436 人	2,925 回	3,043 時間 00 分

④【留辺蘂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	169 人	1,643 回	1,769 時間 00 分
予防給付	72 人	315 回	340 時間 30 分
合 計	241 人	1,958 回	2,109 時間 30 分
前年度実績	329 人	2,740 回	3,266 時間 00 分

(2) 高齢者の生活管理指導員派遣事業（自立者支援）の実施

①【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	154 人	625 回	625 時間 00 分
前年度実績	168 人	646 回	646 時間 00 分

②【端野地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	34 人	138 回	138 時間 00 分
前年度実績	57 人	228 回	228 時間 00 分

③【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	4 人	14 回	14 時間 00 分
前年度実績	9 人	34 回	34 時間 00 分

(3) 通院等乗降介助等の福祉有償運送事業（本所、常呂支所）の実施

①【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	230 人	448 回
前年度実績	173 人	418 回

②【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	46 人	86 回
前年度実績	40 人	60 回

(4) 公的制度に該当しない自己負担等による訪問介護事業の実施

①【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	11 人	12 回	11 時間 20 分
前年度実績	20 人	28 回	34 時間 30 分

②【端野地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体介護	3 人	3 回	1 時間 30 分
前年度実績	3 人	3 回	1 時間 30 分

③【常呂地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	1 人	1 回	2 時間 00 分
身体介護	7 人	47 回	46 時間 00 分
合 計	8 人	48 回	48 時間 00 分
前年度実績	11 人	69 回	73 時間 30 分

(5) 現任ヘルパーの資質向上を目的とした研修計画の実施及び参加

①訪問介護職員の定例会議の実施

1. 北見地区：チーム会議（週 1 回） サービス提供責任者会議（月 1 回）
2. 端野地区：月 1 回
3. 常呂地区：月 1 回
4. 留辺蘂地区：月 1 回

②介護保険施設等集団指導への参加

1. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導等

参加回数：北見地区 3 回 端野地区 3 回 常呂地区 1 回 留辺蘂地区 1 回

③その他、医療・保健・福祉にかかる研修会

参加回数：北見地区 3 回 端野地区 3 回 常呂地区 6 回 留辺蘂地区 2 回

(6) 関係機関・事業所等との連携：随時

(7) 訪問介護事業にかかる広報活動：随時

(8) 介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

(9) 事業所の自己評価の実施

(10) 事業所の介護サービス情報の公表

(11) カードプレゼント事業 端野地区 件数：22 人 常呂地区 件数：29 人

2. ホームヘルプサービス事業所（障がい者総合支援事業）

「障害者総合支援事業」における「ホームヘルプサービス事業」については、「介護保険事業」と同様の考え方で一体的に取り組みました。

(1) 指定居宅介護事業及び指定重度訪問介護事業並びに指定同行援護事業

①【北見地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	165 人	2,207 回	1,885 時間 30 分
精神障害	242 人	1,480 回	1,711 時間 45 分
知的障害	48 人	219 回	402 時間 00 分
同行援護	26 人	283 回	388 時間 00 分
合 計	481 人	4,189 回	4,387 時間 15 分
前年度実績	401 人	4,855 回	5,000 時間 00 分

②【常呂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
知的障害	8 人	164 回	164 時間 00 分
精神障害	12 人	343 回	343 時間 00 分
合 計	20 人	507 回	507 時間 00 分
前年度実績	24 人	589 回	589 時間 00 分

③【留辺蘂地区】

種 別	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	12 人	251 回	150 時間 00 分
精神障害	12 人	50 回	75 時間 00 分
知的障害	12 人	37 回	37 時間 00 分
合 計	36 人	338 回	262 時間 00 分
前年度実績	35 人	342 回	263 時間 30 分

(2) 障がい者の地域生活援助事業（移動支援）の実施

①【北見地区】

	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
移動支援	1人	1回	2時間00分
前年度実績	2人	2回	4時間00分

(3) 北見市障がい者支援ネットワーク会議への参加

(4) 質の高いサービス支援体制の整備及び現任ヘルパーの資質向上を目的とした研修の計画的実施並びに参加

①訪問介護職員の定例会議の実施（再掲）

1. 北見地区：チーム会議（週1回） サービス提供責任者会議（月1回）
2. 端野地区：月1回
3. 常呂地区：月1回
4. 留辺蘂地区：月1回

②介護保険施設等集団指導への参加（再掲）

1. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導等

参加延回数：北見地区3回 端野地区3回 常呂地区1回 留辺蘂地区1回

③その他、医療・保健・福祉にかかる研修会（再掲）

参加延回数：北見地区3回 端野地区3回 常呂地区6回 留辺蘂地区2回

(5) 関係機関・事業所等との連携：随時

(6) 訪問介護事業にかかる広報活動：随時

(7) 介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

(8) 事業所の自己評価の実施

(9) カードプレゼント事業 常呂地区 件数：2人

3. 居宅介護支援事業所

要介護者の心身の状況や生活環境に応じた「居宅サービス計画」を策定するとともに、当該計画に基づくサービスが適切に提供されるよう、地域包括支援センターや関係事業者と連携し居宅介護支援事業に取り組みました。

経営に関しては、平成27年4月の法改正により、サービス等報酬が若干引き上げられたものの、厳しい状況が想定されるため「組織体制の再編」を行いながら、健全経営に向けて方策を講じてまいります。

(1) 居宅サービス計画の作成及びサービスの利用管理 (単位：人)

事業所	中央地区	端野地区	常呂地区	留辺蘂地区	合計
件数	2,038	1,148	596	607	4,389

※（前年度実績数：4,074人）

(2) サービス利用関係者によるケアカンファレンスの開催及び参加：随時

(3) サービス利用にかかるモニタリングの実施：随時

(4) 介護保険サービス利用にかかる代行申請業務の実施 (単位：人)

事業所	中央地区	端野地区	常呂地区	留辺蘂地区	合計
件数	168	100	56	86	410

※（前年度実績数：348人）

(5) 居宅生活にかかる相談や情報提供 (単位：人)

事業所	中央地区	端野地区	常呂地区	留辺蘂地区	合計
件数	4,440	1,222	1,157	1,300	3,119

※（前年度実績数：3,969人）

(6) 介護保険の要介護認定調査の実施 (単位：人)

事業所	中央地区	端野地区	常呂地区	留辺蘂地区	合計
件数	196	75	32	49	402

*（前年度実績数：309人）

(7) 福祉サービスにかかる利用計画書の作成 (単位：人)

事業所	中央地区	端野地区	常呂地区	留辺蘂地区	合計
件数	6	8	0	3	17

※（前年度実績数：20人）

(8) 予防給付ケアマネジメント業務の実施（地域包括支援センターからの委託）(単位：人)

事業所	中央地区	端野地区	常呂地区	留辺蘂地区	合計
件数	207	215	50	31	497

※（前年度実績数：489人）

(9) 地域包括支援センター並びに関係機関・施設及びサービス事業所等との連携

①留辺蘂・温根湯温泉地区地域包括ケア会議への参加

参加回数：留辺蘂地区1回

②行方不明者搜索模擬訓練への参加

参加回数：留辺蘂地区1回

③ふれあい広場芸能交流会への参加

参加回数：留辺蘂地区1回

(10) 現任ケアマネジャーの資質向上を目指した研修計画の実施及び参加

①居宅介護支援事業所等連絡会議の実施

時：平成26年6月18日～平成27年3月26日 合計3回

於：端野町公民館 延参加者：22人

②介護保険制度及び介護保険事業に係る説明会への参加

1. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導等

参加延回数：北見地区2回 端野地区2回 常呂地区2回 留辺蘂地区1回

③北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会への参加

1. 「課税ってなに？非課税ってなに」

参加延回数：北見地区2回 端野地区2回 常呂地区2回 留辺蘂地区1回

④介護支援専門員研修への参加

1. 北海道介護支援専門員更新研修他

参加延回数：北見地区1回 端野地区1回 常呂地区1回

⑤身体拘束評価検討委員会への参加

参加延回数：常呂地区6回

⑥その他、医療・保健・福祉に関する研修会への参加

1. 実地指導対策セミナー他

参加延回数：北見地区 7 回 端野地区 2 回 常呂地区 5 回 留辺蘂地区 3 回

⑦居宅介護支援事業所に係る広報活動の実施：随時

⑧介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

(11) 事業所の自己評価の実施

(12) 事業所の介護サービス情報の公表

4. 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

入居されている高齢者等が、安心して生活してできるよう、生活援助員による「相談」「安否の確認」などの援助を行いました。

本年度においては、健康講話などの各種講座を多く開催し、対象者の介護予防についての取り組みに力を入れました。

(1) 入居者からの生活相談及び指導の実施 件数：1,934 件

(2) 訪問及び電話による安否確認の実施（朝・夕） 延件数：12,623 件

(3) 生活困難時における一時的な家事援助の実施 件数：11 件

(4) 緊急時における連絡体制の整備と緊急対応の実施 件数：3 件

(5) 関係機関やサービス事業所との連携及び調整：随時

(6) 地域とのコミュニティーづくりを目的とする団らん室の活用：随時

(7) 入居者に対する各種講座の開催

①健康講話

時：平成 26 年 4 月 16 日～平成 27 年 2 月 18 日 合計 5 回 於：団らん室

延参加者：23 人

②北見市ミント講座等

時：平成 26 年 7 月 30 日・平成 27 年 3 月 4 日 於：団らん室 参加者：36 人

(8) 地域とのコミュニティーづくりを目的とする団らん室活用の普及・啓蒙

ラジオ体操（月曜日から金曜日）及び麻雀（月、火、水、金曜日）、

(9) 高齢者生活相談所の管理

(10) 関係機関・サービス事業所等との連携

5. 地域包括支援センター事業

「介護予防マネジメント」等の基本 4 事業を計画に沿って実施しました。特に総合相談事業においては、昨年と比較し大幅に相談件数が増加しています。

今後、ますます相談ニーズや地域課題の増加が見込まれるなか「地域包括ケアシステム（医療・介護・予防・住まい・生活支援が確保される体制）」の構築を目指した事業を推進します。

(1) 介護予防ケアマネジメント業務の推進

①基本チェックリストによる二次予防高齢者の把握

事業所	北部地区	常呂地区	留辺蘂・温根湯温泉地区	合計
人数	105 人	21 人	69 人	195 人
延件数	151 件	21 件	107 件	279 件

※（前年度実績数：130 人・209 件）

②介護予防事業活用状況確認と効果の評価：随時

③状態の維持及び改善にかかる支援：随時

(2) 総合相談・支援事業の推進

①総合相談の実施及び支援

事業所	北部地区	常呂地区	留辺蘂・温根湯温泉地区	合計
人数	655人	112人	219人	986人
延件数	2,426件	436件	329件	3,191件

※（前年度実績数 748 人・2,538 件）

②地域資源を活用したネットワークの構築

1. 常呂地区

ア. 地域ケアネットワーク会議の開催

時：平成 26 年 5 月 23 日 於：老人いこいの家 参加者：23 人

イ. 関係者による地域包括ケア会議の実施

ウ. 個別ケア会議 実数：3 件 延件数：6 件

2. 留辺蘂・温根湯温泉地区

ア. 第 1 2 民生委員児童委員協議会例会・例会への参加

時：平成 26 年 5 月 12 日・6 月 12 日 於：留辺蘂町公民館他 出席者：2 人

イ. R ネットワーク連携会議への参加

時：平成 26 年 5 月 27 日～平成 26 年 11 月 19 日 合計 6 回 於：留辺蘂総合支所
出席者：2 人

ウ. 旭北お茶のみ会（サロン）への参加

時：平成 26 年 7 月 27 日 於：さかえ会館 出席者：1 人

エ. 留辺蘂自治区防災訓練への参加

時：平成 26 年 8 月 27 日 於：留辺蘂町公民館 出席者：3 人

3. 関係者による「ネットワーク会議」の実施

ア. 北部地区

時：平成 26 年 7 月 18 日・平成 27 年 2 月 13 日 於：高齢者相談支援センター北部
延参加者：93 人

イ. 留辺蘂・温根湯温泉地区

時：平成 26 年 7 月 4 日・平成 27 年 2 月 4 日 於：留辺蘂町公民館 延参加者：55 人

4. 地域住民等に対する啓蒙活動の推進

ア. 北部地区

1) 美山中央町内会福祉研修会

時：平成 26 年 4 月 13 日 於：あかしや会館 参加者：10 人

2) 上仁頃老人クラブ研修会

時：平成 26 年 7 月 1 日 於：上仁頃老人クラブ会館 参加者：10 人

3) 高栄西町老人クラブ研修会

時：平成 26 年 7 月 15 日 於：高栄地区住民センター 参加者：20 人

4) かしわ町内会福祉研修会

時：平成 26 年 7 月 25 日 於：高齢者相談支援センター北部 参加者：12 人

5) 高栄地区フェスティバル

時：平成 26 年 8 月 3 日 於：高栄小学校グラウンド 参加者：700 人

6) 高栄西町老人クラブ収穫祭

時：平成 26 年 9 月 27 日 於：高栄地区住民センター 参加者：50 人

7) もみじ町内会福祉研修会

時：平成 26 年 11 月 9 日 於：デイサービスみどりの丘壺番館 参加者：18 人

8) 高齢者ふれあいの集い

時：平成 26 年 11 月 30 日 於：高栄地区住民センター 参加者：150 人

イ. 常呂地区

時：平成 26 年 4 月 16 日～平成 27 年 3 月 31 日 合計 7 回 於：常呂町公民館他
延参加者：99 人

ウ. 留辺蘂・温根湯温泉地区

1) いきいきふれあいの集い（社協事業）における啓蒙活動

（血压測定）時：平成 26 年 7 月 17 日～平成 27 年 2 月 26 日

回数：5 会場・計 12 回 対応者：看護師

（介保講話）時：平成 26 年 11 月 6 日～平成 27 年 12 月 4 日

回数：3 会場・計 5 回 対応者：主任 CM 延参加者数：190 人

2) ふれあい広場るべしべ（社協事業）における啓蒙活動（PR ブースの設置）

時：平成 26 年 12 月 6 日 於：留辺蘂公民館 参加者：590 人

3) 小地域ネットワーク研修会（社協事業）への参加

時：平成 27 年 3 月 10 日 於：温根湯温泉福祉センター 参加者：3 人

5. ケース検討会議の実施：随時

6. 担当地域内の緊急時支援体制の実施

ア. 北部地区

「個人支援マップ」の活用 利用者数：119 人 辞退者数：3 人

イ. 常呂地区

「あんしんカード」の活用 利用者数：156 人 辞退者数：11 人

(3) 虐待の防止・早期発見等権利擁護事業の推進

①相談の実施及び支援：随時

②高齢者の虐待予防・早期発見及び成年後見人等権利擁護の啓発：随時

1. 「損をしない老後の暮らしのヒント～トラブル防止！遺言・相続・詐欺」

ア. 北部地区

時：平成 27 年 2 月 18 日 於：高齢者相談支援センター北部 参加者：30 人

イ. 留辺蘂・温根湯温泉地区

時：平成 27 年 3 月 3 日 於：留辺蘂西区住民センター 参加者：79 人

③地域見守り・支援体制による予防並びに早期発見と支援：随時

④消費者被害防止にかかる必要情報の収集と提供：随時

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務の推進

①サービス利用者の自立した生活にかかる包括的・継続的な支援の実施：随時

②包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築：随時

③合同研修会（北部、常呂、留辺蘂・温根湯温泉地区）

1. 圏域内介護支援専門員研修会

時：平成 26 年 8 月 19 日 於：北部地区地域包括支援センター 参加者：29 人

7. 北部地区

1) お互いに『知り・つながる』研修会

時：平成 26 年 6 月 13 日 於：老人保健施設 緑風園 参加者：38 人

2) 見える事例検討会

時：平成 26 年 11 月 10 日 於：北部地区地域包括支援センター 参加者：27 人

4. 常呂地区

1) 地域ケアネットワーク会議

時：平成 26 年 5 月 23 日 於：老人いこいの家 参加者：23 人

2) 福祉事業所意見交換会

時：平成 26 年 7 月 4 日 於：常呂町総合在宅ケアセンター 参加者：12 人

3) 常呂自治区福祉事業所連絡会議

時：平成 26 年 8 月 18 日・平成 26 年 10 月 3 日 於：常呂町総合在宅ケアセンター
延参加者：15 人

④介護支援専門員の課題等に対するアドバイス並びに具体的支援：随時

7. 居宅介護支援事業所巡回訪問

北部地区：4 事業所 常呂地区：2 事業所 留辺蘂・温根湯温泉地区：4 事業所

(5) 指定介護予防支援事業の推進

①サービス利用者の希望を最大限に活かした介護予防プランの作成と評価 (単位：人)

事業所	北部地区	常呂地区	留辺蘂・温根湯温泉地区	合計
件数	791	588	478	1,827

※ (前年度実績数 1,544 人)

②介護予防プラン作成にかかる業務の一部委託 (単位：人)

事業所	北部地区	常呂地区	留辺蘂・温根湯温泉地区	合計
件数	1,096	50	116	1,262 人

※ (前年度実績数 1,199 人)

(6) 介護保険の要介護認定調査の実施 (単位：人)

事業所	北部地区	常呂地区	留辺蘂・温根湯温泉地区	合計
件数	84	67	46	197

※ (前年度実績数 177 人)

(7) 地域住民に対する家族介護教室の実施

①北部地区

1. 家族介護教室 (基本的な介護技術を学ぼう)

時：平成 26 年 7 月 27 日 於：デイサービスことぶき 参加者：11 人

2. 花月地区介護予防教室

時：平成 26 年 9 月 30 日 於：遊牧民族サロンスペース 参加者：12 人

3. 元気アップ教室

時：平成 26 年 10 月 9 日～10 月 30 日 合計 4 回 延参加者 12 人

4. 健康体操教室

時：平成 26 年 11 月 22 日 於：カラダラボ北見高栄 参加者：13 人

5. 世代間交流事業

時：平成 27 年 1 月 16 日 於：高栄小学校 参加者：25 人

6. 元気アップ教室フォローアップ教室

時：平成 27 年 2 月 5 日 於：美里高齢者福祉会館 参加者：9 人

②常呂地区

1. ふまねっと運動

時：平成 26 年 4 月 16 日～平成 27 年 3 月 27 日 合計 6 回 於：常呂町公民館他
延参加者：86 人

2. 認知症サポーター養成講座及び行方不明者捜索模擬訓練

時：平成 26 年 9 月 22 日 於：老人いこいの家 参加者：14 人

3. 介護や福祉等の教室

時：平成 26 年 10 月 15 日 於：老人いこいの家 参加者：7 人

4. 単位老人クラブでの介護保険などの講話

時：平成 26 年 6 月 10 日～平成 27 年 3 月 27 年 合計 4 回 参加者：54 人

③留辺蘂地区

1. 認知症サポーターフォローアップ研修

時：平成 26 年 8 月 6 日 於：留辺蘂町公民館 参加者：32 人

2. 認知症サポーター養成講座

時：平成 26 年 8 月 26 日 於：留辺蘂高等学校福祉課 参加者：21 人

3. 家族介護教室（行方不明者捜索模擬訓練）

時：平成 26 年 9 月 9 日 於：留辺蘂町中央公民館 参加者：32 人

4. 家族介護教室（口腔ケア）

時：平成 26 年 12 月 8 日 於：瑞穂農村環境改善センター 参加者：19 人

(8) 地域の高齢者実態把握活動の実施

(単位：人)

事業所	北部地区	常呂地区	留辺蘂・温根湯温泉地区	合計
件数	298	63	70	431

※（前年度実績数 348 人）

(9) 保健・福祉サービスにかかる各種申請の受付及び代行：随時

(10) 福祉サービスにかかる利用計画書の作成：随時

(11) 質の高いサービス支援体制の整備及び現任職員の資質向上を目的とした研修の計画的実施並びに参加

①地域包括支援センター連絡会議への参加

参加回数：北部地区 12 回・常呂地区 12 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 12 回

②地域包括支援センター管理者連絡会議への参加

参加回数：北部地区 3 回・常呂地区 3 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 3 回

③居宅介護支援事業所等連絡会議への参加

参加回数：北部地区 4 回・常呂地区 4 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 4 回

④地域包括支援センター主任介護支援専門員部会への参加

参加回数：北部地区 10 回・常呂地区 10 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 10 回

⑤地域包括支援センター保健師看護師部会への参加

- 参加回数：北部地区 5 回・常呂地区 5 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 5 回
- ⑥地域包括支援センター社会福祉士部会への参加
参加回数：北部地区 5 回・常呂地区 5 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 5 回
- ⑦認定調査員研修への参加
参加回数：北部地区 1 回・常呂地区 1 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
- ⑧介護保険制度及び介護保険事業に係る説明会への参加
1. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導他
参加回数：北部地区 2 回・常呂地区 2 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 2 回
- ⑨地域包括支援センター職員研修等への参加
1. 包括支援センター職員研修会他
参加回数：北部地区 4 回・常呂地区 4 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 4 回
- ⑩介護支援専門員研修への参加
1. 北海道介護支援専門員 専門研修 I 他
参加回数：常呂地区 2 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 2 回
- ⑪主任介護支援専門員研修への参加
1. 第 18 回北海道主任介護支援専門員 フォローアップ研修他
参加延回数：留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
- ⑫北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会等への参加
1. 福祉・介護の接遇マナー研修他
参加回数：北部地区 1 回・常呂地区 1 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
- ⑬成年後見制度、権利擁護関連研修会への参加
1. 成年後見セミナー他
参加回数：北部地区 3 回・常呂地区 3 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 3 回
- ⑭認知症関連研修会への参加
1. 地域包括ケアシステムの実現に向けて
「～苫小牧市認知症初期集中支援推進事業の推進について～」
参加回数：留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
- ⑮高齢者虐待防止関連研修会への参加
1. 北海道高齢者虐待防止研修会他
参加回数：北部地区 1 回・常呂地区 1 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 1 回
- ⑯その他、医療・保健・福祉に関する研修会への参加
1. 北見摂食嚥下ケア研究記念講演会等
参加延回数：北部地区 5 回・常呂地区 4 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 4 回
- (12) グループホーム、小規模多機能ホーム運営推進会議への参加：随時
- (13) 高齢者相談支援センターにかかる広報活動（留辺蘂・温根湯温泉地区）
①高齢者相談支援センター通信の発行
発行回数：4 回 6 号（8 月）・7 号（9 月）・8 号（1 月）・9 号（2 月）
- (14) その他、関係機関・団体・サービス事業所等との連携：随時
①第 14 民生・児童委員協議会定例会（常呂地区）
時：平成 26 年 4 月 17 日～平成 27 年 3 月 17 日 合計 9 回 於：常呂町公民館
延参加者：9 人

②北見市地域包括支援センター連絡協議会（総会、打ち合わせ含む）

参加回数：北部地区 12 回・常呂地区 12 回・留辺蘂・温根湯温泉地区 12 回

於：パラボ等

③認知症疾患医療連携協議会への参加（常呂地区）

時：平成 26 年 7 月 23 日・平成 27 年 3 月 19 日 於：北見赤十字病院 参加者：1 人

④退院カンファレンスへの参加（常呂地区）：随時

6. 端野地区在宅介護支援センター事業

地域の在宅福祉サービスの相談窓口として、地域住民の保健・医療・福祉にかかる相談に対して、関係機関や事業所等と連携を図り、総合的な相談窓口の役割を果たすことができました。

(1) 地域の高齢者実態把握活動の推進：随時

(2) 在宅介護ニーズ等の調査・評価の実施：随時

(3) 保健・福祉サービス利用にかかる各種申請の受付及び代行支援 件数：23 件

(4) 在宅介護相談にかかる関係情報並びに介護技術の提供：随時

(5) 介護機器・用品の展示及び関係情報の収集・提供：随時

(6) 各種研修会や地域ケア会議への参加

①北見市包括支援センター連絡協議会 権利擁護制度研修会

平成 27 年 2 月 12 日 於：北見市総合福祉会館 参加者：1 人

②平成 26 年度 介護支援専門員等連絡会議 勉強会

平成 27 年 3 月 20 日 於：北見市総合福祉会館 参加者：1 人

③高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）並びに関係機関・施設及びサービス事業所等との連携：随時

7. 端野デイサービスセンター事業

生活機能の維持と向上を目指し、送迎、体調管理、食事の介助、入浴、排泄等の支援を行い、利用者の身体・生活機能の維持・向上に努めました。

また、利用者の心身の状況を踏まえて、利用者の有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことが出来るよう総合的なサービスの提供に取り組みました。

(1) デイサービス事業の実績

	実施日数	登録者	延利用者	1日平均利用者数	備考
通所介護事業	242 日	48 人	3,541 人	14.44 人	介護保険
基準該当生活介護	90 日	5 人	138 人	1.99 人	障害者総合支援
生きがい活動支援通所	193 日	8 人	116 人	1.93 人	受託事業

※通所介護事業における前年度実績 実施日数：245 日 登録者：43 人 延利用者：3,128 人

(2) 給食業務の外部委託の実施

通常食：3,636 食 行事食：356 食 合計：3,992 食

(3) 職員の資質向上を目的とした研修への参加

①職員定例会議の実施

月 1 回開催

②介護保険制度及び介護保険事業に係る説明会への参加

1. 障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導等

参加延回数：2回

③その他、医療・保健・福祉に関する研修会への参加

1. 実地指導対策セミナー他

参加延回数：13回

(4) 利用者に対する外出行事

①社会見学事業（外出）の実施

実施延回数：20回 於：フラワーパラダイス他 延利用者：292人

②買物ツアーの実施

実施回数：10回 於：東武端野店 延利用者：55人

③1日バス遠足

実施回数：5回 於：美幌峠 延利用者：45人（延職員：34人・ボランティア：9人）

(5) 関係機関・事業所等との連携：随時

(6) デイサービスセンター事業にかかる広報活動：随時

(7) ボランティアの積極的な受入の実施

協力ボランティア：67人

(8) 事業所の自己評価の実施と介護サービス情報の公表：随時

IV. 法人運営事業の推進

1. 社会福祉法人の適切な運営

適宜、理事会・評議員会を開催し、また、定期的な監査を実施し適切な法人運営を図ることが出来ました。役職員の資質向上を図るため、計画的な研修の実施と、道社協などが実施する研修へ派遣することが出来ました。

(1) 理事会及び評議員会の開催

①理事会の開催状況

回数	開催年月日	審議事項	出席者
第1回	平成26年4月1日	1. 常務理事の指名について 2. 各規程の一部改正（案）について	14人
第2回	平成26年5月28日	1. 平成25年度事業報告について 2. 平成25年度各会計収支決算報告について 3. 平成25年度法人運営・事業実施、各会計監査報告について 4. 各規程の一部改正（案）について 5. 評議員の選任について	17人
第3回	平成26年9月18日	1. 新規受託事業について 2. 各規程の一部改正（案）について 3. 平成26年度資金収支補正予算（案）について 4. 評議員の選任について	19人
第4回	平成27年2月27日	1. はあとふるプラザの指定管理について 2. 各規程の一部改正（案）について	18人

		3. 平成 26 年度資金収支補正予算（案）について 4. 第 3 期地域福祉実践計画について 5. 評議員の選任について 6. 監査報告について	
第 5 回	平成 27 年 3 月 26 日	1. 法人運営指導監査結果について 2. 定款の一部改正（案）について 3. 各規程の制定（案）について 4. 各規程の一部改正（案）について 5. 総合福祉会館の業務委託について 6. 平成 27 年度事業計画・予算（案）について 7. 第三者委員の選任について	15 人

②評議員会の開催状況

回数	開催年月日	審議事項	出席者
第 1 回	平成 26 年 5 月 30 日	1. 平成 25 年度事業報告について 2. 平成 25 年度各会計収支決算報告について 3. 平成 25 年度法人運営・事業実施、各会計監査報告について 4. 理事の選任について	29 人
第 2 回	平成 26 年 9 月 19 日	1. 新規受託事業について 2. 平成 26 年度資金収支補正予算（案）について	26 人
第 3 回	平成 27 年 3 月 2 日	1. はあとふるプラザの指定管理について 2. 平成 26 年度資金収支補正予算（案）について 3. 第 3 期地域福祉実践計画について 4. 監査報告について	28 人
第 4 回	平成 27 年 3 月 27 日	1. 法人運営指導監査結果について 2. 定款の一部改正（案）について 3. 各規程の制定（案）について 4. 総合福祉会館の業務委託について 5. 平成 27 年度事業計画・予算（案）について	32 人

(2) 正副会長会議の開催

実施回数：7 回 於：総合福祉会館

(3) 定例監査の実施

回数	実施年月日	監査内容
第 1 回	平成 26 年 5 月 23 日	平成 25 年度法人運営・事業、一般会計並びに特別会計監査
第 2 回	平成 26 年 8 月 22 日	平成 26 年度第 1 四半期会計監査
第 3 回	平成 26 年 11 月 22 日	平成 26 年度第 2 四半期会計監査
第 4 回	平成 27 年 2 月 13 日	平成 26 年度第 3 四半期会計監査

(4) 顧問弁護士、会計顧問の設置

①顧問弁護士：今泉 賢治 氏

②会計顧問：小田 伸一 氏

(5) 地域福祉推進委員会の開催

支所名	開催年月日	協議内容	出席者
端野	平成26年4月16日	1. 平成26年度端野支所事業計画及び予算(案)について 2. 会費について 3. 平成26年度赤い羽根共同募金について 4. 各種委員等について 5. 各種団体の事務支援状況について 6. 端野支所独自事業について	17人
常呂	平成26年6月30日	1. 平成25年度常呂支所事業報告について 2. 新規公用車リースについて 3. 会費の増強について	18人
留辺蘂	平成26年8月26日	1. ふれあい広場るべしべについて 2. 会員弔慰事業(供花料)について 3. 社会福祉協議会以外の団体等への寄付受付事務の在り方について 4. 評議員の選出について	10人

(6) 支所長・課長連絡会議の開催

実施回数：13回 於：総合福祉会館

(7) 役職員向け自主研修会の実施と各種研修会等への参加

① 役職員研修

時：平成26年10月18日 於：総合福祉会館 参加者：63人

内容：「改正労働契約法と介護現場の訴訟に学ぶ」

講師：弁護士法人 札幌・石川法律事務所 石川 和弘 氏

② 職員等研修

時：平成26年9月6日 於：総合福祉会館 参加者：106人

内容：「災害ボランティアセンター運営マニュアル」・「安全運転講習」

講師：地域福祉課長 和泉 剛 北見市交通安全協会 今野 正毅 氏

③ 役職員の資質向上を図るための各種研修会への参加

No.	研修事業名・実施年月日	開催地	出席者
1	全道市町村社協会長・事務局長研究協議会 平成26年6月10日～11日	札幌市	2人
2	網走管内社会福祉協議会職員連絡協議会自主研修会 平成26年6月18日～19日	興部町	1人
3	全道新任社協職員研修会 平成26年7月16日～18日	札幌市	1人
4	社会福祉法人新会計基準研修会 平成26年10月28日	釧路市	1人
5	法人役員研修(中西副会長) 「生活支援サービスの広がり」と社協の関わりについて」	札幌市	1人

平成 26 年 11 月 26 日～27 日		
------------------------	--	--

(8) 職員の健康管理及び職場環境の点検に係る産業医による定期職場巡視

No.	実施年月日	実施職場
1	平成 26 年 4 月 17 日	本所・総務課、地域福祉課、生活支援課
2	平成 26 年 5 月 13 日	本所・在宅福祉課（ホームヘルプ、中央居宅）
3	平成 26 年 6 月 19 日	本所・在宅福祉課（北部包括・高齢者世話付住宅）
4	平成 26 年 7 月 17 日	端野支所
5	平成 26 年 8 月 28 日	常呂支所
6	平成 26 年 9 月 18 日	本所・総務課、地域福祉課、生活支援課
7	平成 26 年 10 月 23 日	留辺蘂支所
8	平成 26 年 11 月 18 日	本所・在宅福祉課（ホームヘルプ、中央居宅）
9	平成 27 年 1 月 15 日	本所・在宅福祉課（北部包括・高齢者世話付住宅）
10	平成 27 年 2 月 19 日	端野支所
11	平成 27 年 3 月 19 日	常呂支所

2. 財政強化の推進状況

人口や町内会・自治会への加入数や企業数が減る中で会費の加入促進を図った結果前年度実績額を上回ることができました。平成 27 年度以降も引き続き加入促進に努めてまいります。

(1) 社協会費（普通会費・賛助会費の拡大促進）

①社協会費収入状況

区分	個人		団体・法人		町内会	
本所	743 件	863,000 円	205 件	1,593,500 円	355 件	1,037,560 円
端野	94 件	100,000 円	100 件	318,000 円	8 件	600,000 円
常呂	63 件	108,000 円	6 件	52,000 円	19 件	617,200 円
留辺蘂	99 件	122,000 円	55 件	103,000 円	39 件	624,700 円
合計	999 件	1,193,000 円	366 件	2,066,500 円	421 件	2,879,460 円
前年度実績	950 件	1,133,000 円	376 件	2,068,000 円	399 件	2,859,560 円

※町内会件数は、単位町内会件数

②賛助会費納入依頼

1. 本所

時：平成 26 年 6 月 24 日から随時 依頼先：個人、団体・法人、町内会

2. 端野支所

時：平成 26 年 4 月 16 日から随時 依頼先：単位自治連合会

時：平成 26 年 8 月 29 日から随時 依頼先：団体・法人

時：平成 26 年 9 月 3 日から随時 依頼先：個人

3. 常呂支所

時：平成 26 年 8 月 15 日 依頼先：個人、団体・法人、町内会

4. 留辺蘂支所

時：平成 26 年 7 月 24 日 依頼先：個人、法人、単位自治会

※賛助会費：文書は直接送付し、集約は地域福祉推進委員にて実施

3. 福祉現場実習生の受入れ

(1) 各学校からのインターンシップの受入れ（留辺薬支所）

時：平成26年6月18日～20日 受入学校：留辺薬高等学校 受入数：1人

4. 総合福祉会館管理経営

指定管理者として、総合福祉会館の適切な管理に努めるとともに、施設の利用に関する市民要望を的確に把握し、サービスの向上に努めることが出来ました。また、高齢者の教養の高揚と健康で充実した生活が過ごせるよう高齢者趣味の教室を開催しました。

(1) 利用状況

開館日数：334日 利用者数：42,443人（前年度利用者数：40,150人）

月平均利用者数：3,536.9人 1日平均利用者数：127.1人

(2) 団体別利用者

団体別	人数	件数	団体別	人数	件数
高齢者団体	18,190人	1,795件	その他福祉団体	9,078人	559件
障がい者団体	6,346人	610件	行政機関	1,655人	53件
ボランティア団体	7,174人	777件	合計	42,443人	3,794件

(3) 室別利用状況

室名	人数	件数	室名	人数	件数
体育訓練室	13,510人	757件	5号会議室	180人	23件
教養娯楽室	4,363人	441件	4・5号会議室	5,929人	360件
1号会議室	2,560人	338件	研修室	4,739人	363件
2号会議室	2,957人	407件	ボランティア室	2,405人	282件
3号和室	3,637人	430件	その他(視聴覚室・相談室)	2,056人	382件
4号会議室	107人	11件	合計	42,443人	3,794件

(4) 高齢者趣味の教室事業の実施

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
絵画教室	前期：平成26年4月8日～7月29日	15回	田代 巖	221人
	後期：平成26年8月19日～12月2日	15回		262人
籐工芸教室	前期：平成26年4月9日～7月16日	15回	平 タミ	157人
	後期：平成26年8月20日～11月26日	15回		145人
陶芸教室	前期：平成26年4月10日～7月24日	15回	北見陶芸 同好会	153人
	後期：平成26年8月21日～11月27日	15回		143人
囲碁教室	前期：平成26年4月10日～7月17日	15回	本間 東一	341人
	後期：平成26年8月21日～11月27日	15回		228人
書道教室	前期：平成26年4月11日～7月18日	15回	菊池 北鳳	199人
	後期：平成26年8月22日～11月28日	15回		210人

※会場：絵画、籐工芸、囲碁、書道教室は総合福祉会館。陶芸教室は高齢者文化会館。

5. 障がい者社会参加促進事業

障がい者の芸術・文化講座を開催し社会参加を促進するとともに、障がい者の創作意欲を助長するための環境や整備を行うことができました。

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
水泳教室	平成26年4月7日～9月1日	20回	北見市体育協会	249人
民謡教室	平成26年4月10日～7月17日	15回	常丸 篁庄	127人
ソーイング教室	平成26年4月11日～7月18日	15回	後藤さだ子	184人
歌謡教室	前期：平成26年5月13日～7月15日	10回	川野 廣光	255人
	後期：平成26年8月19日～10月28日	10回		267人
詩吟教室	平成26年7月24日～11月6日	15回	大江 岳洲	104人
革工芸教室	平成26年8月1日～11月14日	15回	志賀久美子	136人
ダンス教室	平成26年9月22日～12月15日	10回	湯浅 直信	72人
パソコン教室	前期：平成26年11月18日～11月27日	6回	捧 尚美	31人
	後期：平成27年2月17日～2月26日	6回		30人
絵手紙教室	平成26年11月21日～平成27年3月6日	15回	北見郵遊会	161人
料理教室	平成27年3月11日・12日	2回	中鉢 弘昭	30人

※会場：水泳教室は市民温水プール 料理教室は市民会館 他の教室は総合福祉会館

6. コミュニケーション支援事業

点訳及び朗読に必要な技術などの指導を行い、奉仕活動に従事する奉仕員の養成を点訳奉仕団・朗読奉仕団の協力を得て行うことができました。

講座名	実施期間	回数	延参加者
点訳講座	初級：平成26年11月8日～12月6日	5回	33人
	中級：平成26年12月13日～平成27年2月7日	5回	
	上級：平成27年2月14日～3月14日	5回	
朗読講座	平成26年10月10日～10月13日	3回	39人

※会場：点訳講座は総合福祉会館 朗読講座は中央図書館

7. 北見市老人いこいの家の経営

高齢者の教養の向上とレクリエーションの場として提供されている施設であることから、利用者が快適に利用できるよう施設の維持管理を行いました。

(1) 利用状況

開館日数：259日 利用者数：2,812人（昨年度利用者数：2,912人）

(2) 室別利用状況

室名	人数	件数
集会室	1,933人	119件
和室	879人	124件
合計	2,812人	243件